

DMG 森精機株式会社への非接触レーザーสキャナーの販売に関して

2020年5月28日

株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区、以下「ニコン」と)とDMG 森精機株式会社(社長:森 雅彦、愛知県名古屋市、以下「DMG 森精機」と)は、2019年11月に包括的な業務提携を行うことで基本合意し、その後、2020年3月に正式契約を締結しました。

今回、この包括的な業務提携の一環として、ニコンの非接触レーザーสキャナー「LC15Dx」をDMG 森精機の工作機械に搭載することが決定し、両社は売買契約の締結に関し基本合意しました。

ニコンの非接触レーザーสキャナー「LC15Dx」は高性能データ処理機能の搭載により、接触式の三次元測定機と同等の精度で、さらに高速に多点測定をすることが可能です。また、タッチプローブでの測定が困難な小寸法や複雑な形状の被検物など、さまざまな部品を非接触で効率よく測定することができます。

DMG 森精機は独自の非接触機上計測システムにこの「LC15Dx」を組み込み、オプションとして一部の工作機械に搭載し、今秋より販売開始します。航空機や建設機械、エネルギー産業向けの大型ギアやタービンブレードの計測・測定に最適で、加工工程の改善、加工精度の向上に貢献します。搭載機種は順次拡大予定です。



DMG 森精機に販売する「LC15Dx」のイメージ

* 現時点の外観デザインであり、今後変更する可能性があります。

光利用技術と精密技術をコアとし幅広い技術力を持つニコンと、工作機械の世界的なメーカーであるDMG 森精機のそれぞれのリソースを組み合わせることでシナジーを創出し、ニコンとDMG 森精機は共に、革新的なソリューションをお客様に提供していきます。